

当病院は「過灌流症候群高リスク例に対する頸動脈ステント留置術に関する後ろ向き研究」に参加しています

【研究の意義・目的】

この研究は過灌流症候群高リスクの頸動脈狭窄症に対し、頸動脈ステント留置術または血管形成術を実施された患者における過灌流症候群発症に関連する因子を調査することを目的としています。これにより、過灌流症候群発症を予防するための治療戦略を明らかにすることが期待されます。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において 2007 年 10 月 1 日から 2014 年 3 月 31 日の間に、頸動脈狭窄症で入院し、頸動脈ステント留置術または血管形成術を受けられた方を対象としています。

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、身長、体重、既往歴、画像検査、治療経過です。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象としますので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

なお、この研究の責任者は小倉記念病院 脳神経外科 石井 暁 です。

【個人情報の管理について】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。この研究に関わる記録・資料は研究後 5 年間保存いたします。

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究に関する質問やお問い合わせ（研究資料の入手方法を含む。）、またはご自身の診療情報につき開示または訂正のご希望がある場合は下記連絡先までご連絡ください。
なお、この研究の対象者となることを希望されない場合は、お申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

小倉記念病院 脳神経外科 担当者 宮田 悠
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目 2 番 1 号
電話 093-511-2000（代）